

## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年1月27日

上場会社名 本多通信工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6826 URL <http://www.htk-jp.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐谷 紳一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 水野 修 TEL 03-6853-5800  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有 平成29年1月27日（金）に当社ホームページに掲載します。  
 四半期決算説明会開催の有無：無 平成29年1月28日（土）に当社ホームページに動画を掲載します。

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	12,468	△3.0	958	△5.5	1,012	0.3	826	△9.0
28年3月期第3四半期	12,854	4.8	1,014	0.2	1,009	△13.8	908	△11.1

（注）包括利益 29年3月期第3四半期 880百万円（6.2%） 28年3月期第3四半期 828百万円（△34.4%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	68.59	-
28年3月期第3四半期	75.34	75.34

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	14,004	10,211	72.9	847.23
28年3月期	13,308	9,695	72.8	804.22

（参考）自己資本 29年3月期第3四半期 10,210百万円 28年3月期 9,693百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	0.00	-	30.00	30.00
29年3月期	-	0.00	-	-	-
29年3月期（予想）	-	-	-	26.00	26.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

（注）28年3月期期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭 記念配当 5円00銭

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	△0.7	1,150	△11.7	1,100	△11.1	1,000	△26.7	82.96

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	12,503,100株	28年3月期	12,503,100株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	451,604株	28年3月期	449,424株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	12,052,628株	28年3月期3Q	12,053,767株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1月27日に四半期決算補足説明資料を当社ホームページに掲載します。また、四半期決算説明の動画を翌28日に当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①当期の概況

現在取組中の「中期計画GC20(2015年度～2020年度)」では、グループ企業理念「Value by Connecting つなぐ喜び、創る感動」とコーポレートガバナンス基本方針のもと、事業戦略「Segments No.1 戦略の深耕」およびプラットフォーム戦略「コンパクト経営の追求」により、

a. 全てのステークホルダーから信頼と期待をいただき持続的に成長できる“よい会社(Good Company)”

b. 売上高250億円、営業利益25億円の過去最高業績

を目指しています。

2016年度は、これらゴールに向けた仕込みを展開する“Season 1”の中間年として、諸活動を展開中です。

第3四半期累計(16年4～12月)の業績は、車載分野の好調および円安効果により、売上高は124億68百万円(前年同期比3.0%減)、営業利益は9億58百万円(同5.5%減)と、第1四半期(16年4～6月)を底に改善が進展しました。また、経常利益は期末為替レートが円安になった影響で外貨資産が増加し10億12百万円(同0.3%増)とほぼ前年並みとなりましたが、純利益は前年度には補助金収入があったことから8億26百万円(同9.0%減)となりました。

第4四半期(17年1～3月)は、車載分野や情報システム分野の堅調さに加え、FA/通信分野の回復基調により、第3四半期(16年10～12月)+アルファの業績を目指しています。

なお、四半期毎の売上高と営業利益の推移、分野別売上の推移などは、補足説明資料をご覧ください。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

総資産は140億4百万円で、前期末比6億95百万円増加しました。これは、主に商流変更による在庫増と売上債権の増加によるものです。

#### (負債)

負債は37億92百万円で、前期末比1億78百万円増加しました。これは、主に支払債務の増加によるものです。

#### (純資産)

純資産は102億11百万円で、前期末比5億16百万円増加しました。これは、主に利益剰余金の増加によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成28年10月28日に発表しました平成29年3月期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備および構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しています。

当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益への影響は軽微です。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しています。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,501	4,573
受取手形及び売掛金	3,817	3,663
電子記録債権	212	649
商品及び製品	444	794
仕掛品	250	272
原材料及び貯蔵品	528	588
その他	534	498
流動資産合計	10,289	11,042
固定資産		
有形固定資産	1,823	1,702
無形固定資産	195	199
投資その他の資産		
その他	1,003	1,062
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	1,000	1,059
固定資産合計	3,019	2,961
資産合計	13,308	14,004
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,083	1,252
電子記録債務	602	689
1年内返済予定の長期借入金	77	77
未払法人税等	78	97
賞与引当金	343	167
役員賞与引当金	45	46
設備関係支払手形	20	14
営業外電子記録債務	91	85
その他	600	773
流動負債合計	2,943	3,203
固定負債		
長期借入金	155	101
退職給付に係る負債	377	350
その他	137	136
固定負債合計	670	588
負債合計	3,613	3,792
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,501	1,501
資本剰余金	1,508	1,508
利益剰余金	6,703	7,168
自己株式	△121	△123
株主資本合計	9,592	10,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37	93
為替換算調整勘定	64	61
その他の包括利益累計額合計	101	155
新株予約権	1	1
純資産合計	9,695	10,211
負債純資産合計	13,308	14,004

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	12,854	12,468
売上原価	9,841	9,511
売上総利益	3,012	2,956
販売費及び一般管理費	1,998	1,998
営業利益	1,014	958
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	19	10
為替差益	—	27
その他	13	15
営業外収益合計	33	55
営業外費用		
支払利息	1	1
資金調達費用	0	—
為替差損	35	—
その他	0	1
営業外費用合計	38	2
経常利益	1,009	1,012
特別利益		
固定資産売却益	0	4
投資有価証券売却益	19	0
補助金収入	76	2
特別利益合計	97	7
特別損失		
固定資産除却損	4	2
固定資産圧縮損	8	—
投資有価証券評価損	11	—
その他	0	—
特別損失合計	25	2
税金等調整前四半期純利益	1,081	1,017
法人税等	173	190
四半期純利益	908	826
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	908	826
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△77	56
為替換算調整勘定	△19	△3
退職給付に係る調整額	18	—
その他の包括利益合計	△79	53
四半期包括利益	828	880
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	828	880

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。